

環境水理部会研究集会2012 in 水俣のご案内

(詳細：5/16版)

下記の通り今年度の研究集会についてご連絡致します。

1. 日時 平成24年5月21日（月），22日（火），23日（水）
2. 場所 環境省 国立水俣病総合研究センター 附属水俣病情報センター
※タクシー等をご利用の際は、水俣病情報センターとお伝えください。
〒867-0055 熊本県水俣市明神町 55-10, TEL:0966-69-2400
URL: <http://www.nimd.go.jp/archives/index.html>)
3. 全体スケジュール
5/21（月）荒瀬ダム撤去事業，川辺川ダム建設予定地の視察
12:50 九州新幹線新八代駅東口*集合（各自で昼食を済ませて下さい。
なお，駅には食堂が1軒のみあります。）
九州地方整備局・熊本県の案内による荒瀬ダム撤去事業と川辺川ダム事業の視察
16:30 現地解散（水俣へはバスでの移動となります。）
18:45 水俣着
*東口の位置は9. その他に掲載しています。
5/22（火）研究集会，懇親会
10:30～18:00 研究集会 水俣病情報センター 2F講堂（10:00受付開始）
※昼食は会場で飲食ができないため，バスで食堂へ移動します。
わっぱめし（鮭入り炊き込みご飯）と貝汁（アサリ）がメインの定食です。
※食事に問題のある方は，世話役までご一報ください。
18:15ごろ 移動（バスによる送迎）
19:00～21:00 ナイトセッション兼懇親会
□会場：湯の児スペイン村福田農場 セビリア館
〒867-0000 水俣市湯の児台地 TEL：0966-63-3900
21:30ごろ ホテルへ送迎（当日1泊のみの方はここでチェックイン頂きます）
5/23（水）水俣病関連施設の見学会
09:00～11:40ごろ チッソ工場，水俣病資料館，情報センターを見学

※12:00を目途に新水俣駅へ送迎致します。

4. 研究集会プログラム：要旨は部会HPからダウンロードして下さい。

- 10:00 開場・受付
- 10:30 開会
- 10:40 第1セッション：震災関連（5件）：座長：横山勝英
- 1-1：横山勝英（首都大東京）：気仙沼湾における震災復興のための調査研究紹介
- 1-2：田中克（国際高等研究所）：大震災からの復興と森里海連環—気仙沼舞根湾における
“挑戦”
- 1-3：田代喬（名古屋大院）：河川水中の遊離残留塩素が水生生物に及ぼす影響
- 1-4：二瓶泰雄（東京理科大）：東京湾・手賀沼流域圏における放射性物質動態調査
- 1-5：井芹寧（西日本技術開発）：放射性核種の簡易的除去方法の開発（ダム貯水池底泥の
環境修復材としての活用）
- 11:50 昼食（バスで移動します。会場：「南里」）
- 13:15 特別講演：赤木洋勝（国際水銀ラボ）「世界の水銀汚染と国際技術協力」：
司会：矢野真一郎
- 14:00 第2セッション：海・河口・川の環境（6件）：座長：赤松良久
- 2-1：多田彰秀（長崎大院）：水俣湾における水質動態と水銀濃度変化との関連性について
- 2-2：田井明（九大高等研究院）：有明海の潮汐・潮流の長期変化と諫早湾干拓事業の関係
- 2-3：鶴田泰士（建設技術研究所）：塩水遡上制御による汽水湖沼の水質改善対策
- 2-4：増本健佑（建設技術研究所）：長期連続観測に基づく都市域感潮河川におけるスカム
・悪臭発生要因の考察（※講演者の変更）
- 2-5：米倉瑠里子（九大院工）：大山川における微地形に着目した数値解析適用事例
- 2-6：堀田琢哉（東京理科大）：出水時の河川草本類の流出条件について
- 15:30 休憩
- 15:40 第3セッション：ダム関連（5件）：座長：竹林洋史
- 3-1：玉井信行（東京大）：辰巳ダム計画について
- 3-2：赤松良久（山口大）：置土がダム下流の河川環境に及ぼす影響に関する研究
- 3-3：山田晃史（八千代エンジニアリング）：ダムが河川食物網構造に与える影響
- 3-4：大槻順朗（東京理科大）：球磨川荒瀬ダム撤去評価のためのSS輸送量特性及び堆積物
特性調査
- 3-5：守谷将史（建設技術研究所）：ダム貯水池におけるアオコ発生要因に関する考察
- 16:55 基調講演1：堂菌俊多（八代河川国道事務所長）・吉田邦伸（川辺川ダム砂防事務所長）：
球磨川の治水と川辺川ダムについて：司会：二瓶泰雄
- 17:20 基調講演2：堀内真二（熊本県企業局荒瀬ダム撤去準備室審議員）：荒瀬ダム撤去について：
司会：二瓶泰雄

17:45 閉会（バスで移動）

19:00 ナイトセッション・懇親会

ナイトセッション：ダムと環境（3件）：座長：角哲也

基調報告：角哲也（京大防災研）：最近のダムと土砂管理関係の国内外の状況

NS-1：鬼倉徳雄（九大院農）：河口域の物理基盤の予測，生物分布の予測はどこまでできるのか？

NS-2：児玉真史（中央水研）：河川水中における溶存態珪素：窒素比の変動要因

NS-3：櫻井寿之（土木研究所）：ダムからの土砂供給の現状と課題

20:00 自由討論など

21:00 閉会

5. 宿泊先

スーパーホテル City 水俣（〒867-0043 水俣市大黒町 1-1-38, TEL：0966-63-9000）

6. 参加費用（できる限り釣り銭の必要が無いように御願致します）

1) 懇親会に参加される方：

・1泊ホテル利用の場合：13,000円

・2泊ホテル利用の場合：18,000円

・ホテルを利用されない場合（個人的に予約された方を含む）：8,000円

2) 懇親会に参加されない方：

・1泊ホテル利用の場合：9,000円

※内訳：ホテル代4,980円/泊，

その他諸費用（懇親会，昼食，バスなど）：約8,000円

7. 講演要旨について

研究集会において配布する別刷集は廃止しております。要旨は、[環境水理部会ホームページ](http://www.jsce.or.jp/committee/hydraulic/kankyousuiri/index.html)からダウンロードもしくはプリントアウトいただいて会場に持参ください。

<http://www.jsce.or.jp/committee/hydraulic/kankyousuiri/index.html>

8. お問い合わせ先

九州大学大学院工学研究院環境社会部門 矢野真一郎 (yano@civil.kyushu-u.ac.jp)

〒819-0395 福岡市西区元岡 744, TEL & FAX：092-802-3414

携帯電話：090-7929-9267

または、九州大学高等研究院 田井明 (tai@civil.kyushu-u.ac.jp)

9. その他

関連WEBサイト

- ・ 福田農場 : <http://www.fukuda-farm.co.jp/>
- ・ JR九州 : <http://www.jrkyushu.co.jp/>
- ・ スーパーホテルCity水俣 : http://www.superhotel.co.jp/h_links/minamata/minamata.html

水俣までの移動方法について

遠方からお越しの場合は、福岡空港経由の九州新幹線利用（博多→新八代 or 新水俣：所要時間 1 時間程度）をお薦め致します。熊本空港、鹿児島空港経由は乗り継ぎがかなり面倒になります。博多駅から福岡空港は地下鉄で約 5 分です。

【主な新幹線の時刻】

博多→新八代：

さくら 409 号 11:02 発 11:55 着

さくら 549 号 12:06 発 12:55 着

博多→新水俣：

つばめ 333 号 08:07 発 09:31 着

さくら 541 号 09:15 発 10:18 着

※新水俣駅から会場の情報センターまで車で約 15 分です。（タクシーで 1800 円程度。バスは適当な時間のものはありません。）

新水俣→博多：

さくら 406 号 12:33 発 13:36 着

新八代駅東口：

